

令和 6 年11月定例会

教育産業委員会資料
(産 業 振 興 部)

秋田市卸売市場再整備の進捗状況について

1 再整備に関する検討状況

(1) 新花き棟基本設計・実施設計業務

再整備基本計画に基づき、花き部の事業者にはアヒアリングを実施し、基本設計図の作成を行った。今後、花き部事業者へ基本設計内容を説明する予定。

(2) 要求水準書等作成アドバイザー業務

再整備基本計画に基づき、施設配置計画、施設規模、場内動線およびローリング計画等の検討とあわせて想定事業費の精査を行っており、令和7年1月中旬には、市場内事業者に対して検討状況の報告を行うこととしている。

2 余剰地の活用方針

再整備基本計画において余剰地に整備することを想定していた新スタジアムが、八橋運動公園内に整備される場合には、外旭川地区まちづくり基本計画の見直しとあわせて、改めて活用策の検討を行うものとする。

3 土壌汚染調査結果に基づく区域の指定

市場敷地では、微量ではあるものの自然由来と想定される砒素が検出されていることから、土壌汚染対策法第11条第1項の規定に基づく区域の指定を受けるため、本年11月21日、市環境保全課に申請を行った。

自然由来汚染調査結果（令和6年9月18日教育産業委員会後の調査分）

(1) 市場敷地（8地点）

土壌溶出量 基準超過(砒素)0.011～0.063mg/L（基準値：0.010mg/L以下）

(2) 取得予定の隣接地（2地点）

土壌溶出量 基準超過(砒素)0.011～0.024mg/L（基準値：0.010mg/L以下）